

2021 年度 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称 (設置地区)	大学改革研究会
活動目的	大学改革研究会は、「大学職員間の相互支援-支え合いから生まれる次世代の大学運営-」を活動テーマとしている。若手・中堅職員自身が時事のテーマを取り上げて、WS や勉強会を企画運営することで、大学職員同士の繋がり・コミュニティを醸成する。また、若手・中堅職員の JUAM への参画のきっかけの場を提供し、自己研鑽を促すことにより、大学業界の改革・発展に貢献することを目的としている。
参加資格・条件	20・30 歳代の若手・中堅層職員を主な会員の対象とする。育成に関心のある大学職員も歓迎する。
活動状況 ①開催ペース (毎月1回, 第何曜日など) ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況 ・研究テーマ等	<p>若手・中堅職員による、若手・中堅職員に向けた企画を主に行っている。関西、関東、中部の3つの支部に便宜上分割し、支部ごとにある程度の裁量をもって、メンバー全員が自主的に企画に参画できる機会を作っている。</p> <p>①・3ヶ月に1回程度、支部別でワークショップを実施している。 ・毎月1回、研究会役職者(希望する会員も参加可)によるミーティングを実施している(オンライン)。 ・毎月1回、支部別でミーティングを実施している(オンライン)。 ・関西支部では、2019年11月から支部定例会終了後にメンバーの1人がテーマを決めて話題提供し、その後テーマについて議論できる場を設けている。どの支部でも参加可能である。毎回10人前後が参加している。</p> <p>★話題提供されたテーマ ・Google Workspace におけるツールの活用について ・意思決定その他もろもろを爆速にする分析ツール×2 など</p> <p>② Google Meet を利用して、オンラインで研究会、勉強会を実施している。</p> <p>③ 支部ごとに実施したいテーマを選び、企画メンバーを支部内より募って企画している。企画の打ち合わせは主にオンライン上で行い、全体ミーティングの場で共有している。企画当日の運営は、企画メンバーに加えて参加できるメンバー全員で協力して行う。</p> <p>④ 活動目的に基づいて、3つのビジョン(到達目標)、8つのアクションプラン(遂行課題)を設定して活動している。 Vision1: 研究会内・外で積極的にワークショップ・勉強会を企画運営し、大学職員に必要な知識や行動特性の修得と人的ネットワークの形成に寄与できる。 Vision2: 若手職員の交流・成長・活躍の場を提供し、JUAM の若手職員の増加に寄与できる。また、中堅職員にも同質の機会提供ができる。 Vision3: 業務の質を改善するツール等について研究し、そのナレッジを研究会内外に共有できる。また、効果的なツールの導入と活用方法についてJUAM に政策提言ができる。</p> <p>AP(抜粋) ・研究会メンバー対象の勉強会・ワークショップの開催/10回 ・研究会への新規入会者の獲得/3名(うち2名以上が20代職員を目指す) ・JUAM Gsuite アカウント活用もしくは効果的なツール導入に向けたJUAM への提言実施/1種 なお、年度の研究会活動については、研究会等開催状況を参照されたい。</p>
その他	本研究会は、活動地区が3拠点あることから、数年前から月1度の定例会をWeb で実施してきた。その経験やノウハウを存分に生かしていきたい。